

# 優れた住環境 先進的モデル都市 福岡・アイランドシティ



人と自然が  
自然に感じ  
られる

## 誰もが暮らしやすい まちづくり

アイランドシティでは、環境との共生や教育・子育てで環境の充実など「誰もが暮らしやすいまちづくり」を進めています。  
環境共生については、海と緑に囲まれた自然環境を生かしたまちづくりを行い、今日ま

生したスマートタウン「CO<sub>2</sub>ゼロ街区」の形成など、人と地球や自然と太陽光などの自然エネルギーの活用に取り組んでいます。緑豊かなアイランドシティ中央公園や外周緑地は、多くの市民が公園で遊覧やジョギングなどを楽しんでいる場となっています。  
教育環境も先進的で、「商業小中学校」は福岡県立では初めての施設一体型小・中連携教育校。隣接して図書館や児童館もあり、豊

れた教育環境が形成されています。  
安全面についても誰もが安全・安心に暮らせるように、建設化強固の壁工事、耐震性に優れたライフラインや緑などの設備が行われ、自然災害への備えも充実。また、「開港のまち」では九州初の「24時間監視型防犯カメラネットワーク」を導入し、監視カメラ住宅や通学道路なども見守り、住居の安全・快適暮らしをサポートしています。

## HKT48と学ぶ!

# アイランドシティ

## 魅力あるまちづくり

# 徹底解剖!

人と地球にやさしい先進的モデル都市を目指したまちづくりが進む福岡市東区の「アイランドシティ」。安全・安心に暮らせるよう整備されつつあるに、健康・遊学・福祉施設、先進的教養施設などが集積し、現在では約6000人が暮らしています。さらに、今日創エネ・省エネ型都市のモデルとなるスマートタウン「CO<sub>2</sub>ゼロ街区」が誕生し、期待が高まる新都市の魅力もアイドグループHKT48のメンバーとともに2回にわたり紹介します。



長瀬 優香

田島 芽衣

岡本 倫子

HKT48

10.31(水) OPEN!

## スマートタウン 「CO<sub>2</sub>ゼロ街区」が まちびらき

環境との共生を図るアイランドシティでは、国内トップレベルの省エネ・省エネルギー都市を目指しており、今年前半に完成したスマートタウン「CO<sub>2</sub>ゼロ街区」が今日まちびらきしました。  
「CO<sub>2</sub>ゼロ街区」は、狭小ハウス両者が約1/2の敷地内再建計画178戸を2015年までに建設する予定。次世代省エネ基準以上の新築対象や、LED照明の設置などに加えて、太陽光の大規模1戸別の全戸設置や燃料電池(エネファーム)も追加した省エネ効果によるエネルギー削減を行います。



その他、蓄電システムや電気自動車の充電施設も中心に導入。全戸にHEMS(ホーム・エネルギー・マネジメントシステム)を導入し、エネルギーの「見える化」も図り、街区全体のエネルギー使用量やCO<sub>2</sub>排出量を把握し、街区全体の省エネにつながります。これらの取り組みは、CO<sub>2</sub>削減は目標とした「プロムナ」として国の「省エネ建築物CO<sub>2</sub>削減事業」に採択され、地域活性化に加えて日本最大規模の採択し、エネルギー問題への対応の重要性が再認識されている中で注目を集めています。



豊かな自然がたくさん!!

## 水と緑が広がる アイランドシティ 中央公園

アイランドシティ中央公園は、広さ約18.3ha、福岡市ユーザー参加型の広大な公園。水が豊かな水辺と芝生広場に緑豊かな公園施設が配置され、福岡の新しい散策や憩いのスポットになっています。  
水面に映った造形を映す「くろくろり」は、花と緑をテーマに、福岡市の緑都市イポーホ(イポーホ)の重要施設や一歩中ラを象徴している体育館建設です。  
「こども広場」は、大木ローラー乗り台を備えた自然の香り台や見守り、5歳未満児のアスレチック、子ども用の遊具などの機能が満載。周りはゴムの舗装になっており、子どもたちを安心して遊ばせられます。



「こども広場」のすぐ横は、面積約90haと約50haの大きな円形の芝生が広がる多目的広場です。外周にはランニングが楽な広場を併せて作り出した、ボール遊びをしたり、レジャーシートを広げてくつろいだり利用方法がさまざまです。このほかにも水辺のデッキや国際交流広場、花木園などがあります。

## 心と体を感じる 海を感じる外周緑地 来客には海上遊歩道



海に面しているアイランドシティには、海岸沿いをお楽しみできる「外周緑地」が整備されており、海を感じながら散策やジョギングなどを楽しむことができます。ここでは、毎月、だれでも参加できるスロージョギングが実施されるなど、市民の学びの場として活用されています。

外周緑地や沿いの香海遊歩道は、香海遊歩道花火大会の開催の観覧スポットにもなっています。  
2013年春には、アイランドシティと香住をつなぐ海上遊歩道「あいたか橋」(全長430m、幅4m)が完成し、香海遊歩道など市街地とアクセスが向上します。また香海遊歩道と対岸の香海遊歩道がつながることによって多歩道ネットワークの閉鎖コースが誕生、都心の大森公園と香海遊歩道新しい心動のランドマークにもなると期待されています。



海を感じる外周緑地がたくさん!!

## 心と体を感じる 小中学校が 一体となった連携教育 商業小中学校

アイランドシティの「商業小中学校」は、福岡市立では初めての施設一体型小・中連携教育校。2007年に小学校、2008年に中学校が完成し、小学校と中学校が一体となった校舎で、小学生と中学生が一緒に学校生活を過ごしています。

小、中の9年間を目的とした、系統的、継続・発展性のある指導を行い、考え・伝え・表現しようとする力を身に付けたい児童生徒の育成です。授業は、普通科授業と自主学習の学びの場を向上を目指しており、外周緑地や香海遊歩道も充実。小学校高学年の一部授業は、中学校の先生が指導する予定です。小・中連携の特色を生かした授業が行われています。

職員室やメディアフォーム(図書室)、ラウンジ、体育館、保健室などは中・小共用で、小学生と中学生の交流の場となっています。運動会や文化祭も期間で行われています。先生は「反応型、柔軟型」として、おさらいを怠りない発問が導入し、小学生は発問を目標が、兄弟・姉妹が少なく中・小で育ちながら育っています。



山などで物陰を探してみよう!



ZERO ROOM 2

次回の掲載は11/3(土)都庁の予定! お楽しみに